

使用機材の説明と概略価格

工具



- バール: 重い家具を持ち上げるときに使う。 ¥1,500
- クサビ: 持ち上げて滑り止めを敷く時、指をつぶさないように挟んでおく。
ドアストッパーのゴムのクサビでも構わないので安全のため必ず使う。
- リフター“らくらくヘルパー”: 100kg までの家具はこれで十分上がる。 ¥1,300
- 電磁式間柱センサー: 石膏ボード裏の間柱のあたりでチカチカ光る。 ¥2,000
- 針式下地探し: 針を刺して手の感覚で間柱の位置を確定する。 ¥1,300



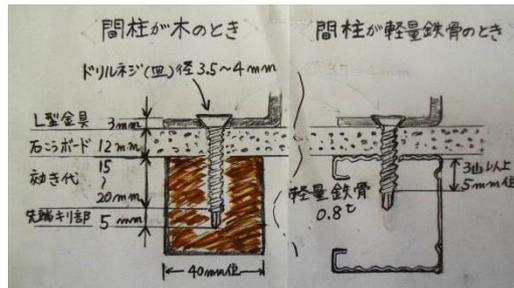
- 小型電動ドリルドライバー: トルク調整クラッチ機能付。最大トルク3N・m ¥4,000
- *職人さんの使う数万円の充電式インパクトドライバーはトルクが 150N・m位あり、クラッチ機能も付いていないため、慣れていない方が使うと強すぎて気が割れたり、ばかになったりすることも多く、注意が必要。家具固定に使うネジは径 4mm で締め付け適正トルクは 3N・m(手でドライバーを思いっきり回す力)位と小さいので小型電動ドライバー/ドリルで十分。むしろこの方が向いている。

ノンスリップシートと安定板



- ノンスリップシート(八幡ネジ):
1mm 厚み 30cm 角のもの1枚で ¥800
タンスには4cm*10cm にカット、テーブルに敷くのには7.5cm 角、電子レンジには5cm 角にカットする。
- 安定板(ストップマン): 90cm 長さ2枚入 ¥1,800
10cm にカットして家具底両端にノンスリップシートを敷いて差し込む。畳・じゅうたんなどの場合、沈んで家具が前のめりになっているのを戻す役割をする。

L型金具とドリルネジ



- L型金具: ¥100~200
小物以外は厚み3mmのものを使用。家具の大きに合わせてサイズを選ぶ。相手の間柱が細いときはネジが端に来ないようにスリムなものを使用。家具の天板

がベニヤで、側板しか効かないときも、スリムタイプを使う。

- ネジの種類は“ドリルネジ”の径3.5~4mm 効き代が15~20mmとれる長さのものを選ぶ。一箱100本入 ¥500~800
- ”ドリルネジ”を使う理由:ドリルネジは先端がキリになっており一度で止められるが、木ネジでは下穴を開けてからでないと木割れを起こしたりネジがばかになることが多いため。又、下地が軽量鉄骨の場合には木ネジは立たないがドリルネジは立てられる。

ドリルネジ長さは石膏ボード壁裏のきの間柱に立てるときで35mm、軽量鉄骨のときや家具・柱・鴨居側は25mmのものを使用すれば、一本当たり50kg程度の保持力が見込める。

ワイヤー・ターンバックル・ピートン・アイストラップ・アイプレート



- ステンレスワイヤー 径2mm(破断強度200kgf): ¥200/m
必要長さに切り、端をおり返してスリーブを圧着して輪を作る。
圧着スリーブ p-8: ¥1,070/100ヶ ワイヤーカッター: ¥1,700
圧着ペンチ: ¥2,000
- ピートン#14(使用荷重28kgf): ¥150/2ヶ
- アイストラップ(使用荷重18~25kgf): ¥100~150 板厚の狭いものに
- アイプレート(使用荷重20~40kgf): ¥300~400 重量家具に使う。
- ターンバックル(使用荷重30~65kgf): ¥100~200

吊り金具の使用荷重には6倍の安全率が見込まれているので重量家具には番定の大きいものを選択すれば十分使用可能。

ネジジャッキ



- アジャスターボルト M10*50: ¥350
- 座付き高ナット M10: ¥200
- 八幡ネジ 板タイプとコの字型あり
- 2*4角材、1*4板材の端材: ¥200/1袋
を買って寸法に切って取り付ける。
10~20cmの隙間にセット出来る。
上下にノンスリップシートを敷いて使用。

クサビ



- 2*4材1.8m長さ: ¥350
1/10の勾配で斜めに切り、10cmごとにカットする。
各種の高さのものを組み合わせて3~15cmの隙間
用の対が出来る。突っ張り力は50~100kgf。
上下の面にノンスリップシートを敷いて使う。



- 角材の斜め切が難しければ、発泡スチロールのブロックで使って軽い家具用のクサビを作る。発泡スチロールブロック 10cm*20cm*5cm 厚さ: ¥100
はめ込む隙間にあわせて線引き、その真ん中に 1/10 勾配の線を書き、カットする。
もろい材料なので 5cm 巾の面にぐるりと透明梱包用ガムテープを巻いて補強する。
発泡スチロールの圧縮強度は 1kgf/cm²が限度でそれ以上かかると縮んで戻らなくなるので、50kg 位までの軽い家具に限って使用可能。

結束バンドとベース



- ベース 4cm 角付着力 38kg: ¥5,000、3cm 角付着力 25kg: ¥3,800/100ヶ
- 結束バンド 巾 7.5mm 引っ張り強度 55kg: ¥2,500/100本
巾 9mm 引っ張り強度 80kg: ¥2,600/50本
リユースタイプ巾 7.5mm 引っ張り強度 30kg: ¥1,700/100本
リユースタイプ巾 4.6mm 引っ張り強度 24kg: ¥1,000/100本
- * 芝軽粗材製 配管配線工事用材料。家具重量・使い勝手に応じて選ぶ。
リユースタイプは脱着可能で、時々動かす軽い家具の簡易固定に使う。

ベース付着力が不確実の時はネジ止め併用。ざらざらした壁紙には建材用両面テープを合わせて貼る。

キャスターホルダー



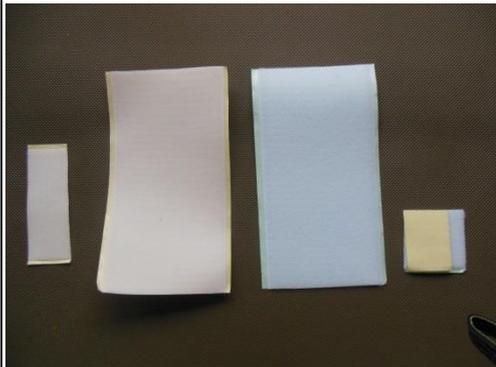
・内村キャスター 径 50mm 用:¥80 径 50mm 用:¥120

このままでは滑りやすいので底面にノンスリップシートを貼って使用。
ポリエチレン用接着剤で接着する。

しばしば移動するキャスター付家具やテレビ台、コピー機などの移動防止に使う。

足元をこれで止めたあと、頭側は結束バンド・ワイヤー等で壁とつなぐ。

マジックテープ



・クラレのマジックテープ 5cm 巾 オス・メス対:¥1,700/1m

必要長さに切って使う。脱着容易なので、しばしば動かす小物家具の簡易固定に便利。

オス・メス間の係合力は $1\text{kgf}/\text{cm}^2$ 位あるが、壁に取り付けの場合は壁紙自体の強度が $0.5\text{kgf}/\text{cm}^2$ 位しかないので、これを考慮して 5cm 巾 * 10cm 長さのもので貼りつけるとして、25kg までの軽い小型家具に限定する。

両面テープ



・スコッチ建材用両面テープ 厚み 1mm * 巾 30mm * 10m 長さ:¥1,800

木・化粧合板・ベニヤ・ザラザラした壁紙にもよく付く。貼りつけ時は 10 秒ほど強く押し付ける。

家電や花瓶など置物の底に貼ると粘着ジェルと同等以上の付着力がある。但し接着剤ではないので、引きはがす力がずっとかかっていると端から徐々にめくれてくるため、壁面の家具に使う時は、家具に安定板を敷き若干壁にもたれかかる状態にして使う。固定具の補助材料として優秀な働きをする。

荷締めバンド(ワンタッチベルト)



・キャリーなどに使う荷締めバンド: 3m 長さのもの2本入りで ¥400

金具を打つことの出来ないアップライトピアノなどの転倒防止に使う。

壁側にアイプレートを取り付け、それにバンドの末端を堅結びし、ぐるっと回してバックルでカチッと結ぶ。バックルのオス側バンドは長さ調節が出来るので便利。

強度については、ベルト自体は 200kgf でも切れないが樹脂製のバックルをテストすると 80kgf で破損したので、50kgf 目安とする。

ピアノ頭部左右で * 2、重心が高さの 1/2 の所として * 2 で計 * 4 で 200kg

程度あるアップライトピアノの転倒防止に使用。脚のインシュレータの底にノンスリップシートを敷くのと併せて安全率は十分取れる。なお金属性のバックルタイプのものは着脱が少しやりにくいが強度がこの二倍ほどあるので、まれにしか弾かないピアノならこちらでも良い。